

*****各地区で開催されたイベントを紹介します*****

第41回三又地区雪中運動会

2月19日、三又分館と分館前広場を会場に「第41回三又地区雪中運動会」が開催され、地区住民59人が参加しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、カーリングや綱引き、宝探しなどが行われたほか、つきたてのお餅や豚汁なども振る舞われ楽しい一日となりました。



相野々地区冬季お楽しみ交流会

2月19日、山内体育館を会場に相野々地区冬季お楽しみ交流会が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2年間中止されていましたが、冬期間の運動不足の解消と住民相互のコミュニケーションの活性化を目的に行われました。当日は雨模様のため室内での開催となりましたが、地区住民45人が参加し、つかの間の楽しい時間を過ごしていました。また交流会にあわせて自主防災訓練も行われ、山内分署の職員から安全な雪下し作業について指導を受けました。



西地区会議 自主防災訓練

3月5日、西地区会議の防災訓練（大沢・土渕・軽井沢自主防災活動）が実施されました。この訓練は、地区内の防災意識を高めることを目的に「横手市地域づくり活動補助金」を活用し行われたもので、一昨年に続き2回目。防災無線の行動指示により安否確認訓練を開始し、全世帯の代表者がそれぞれの地区の指定場所に状況報告に向き、報告のない世帯には消防団などが訪問し安否確認をするという全員参加の内容で行われました。

安否確認訓練終了後には、大沢・土渕・軽井沢の3つの会館で、炊飯袋を使った炊き出し訓練や段ボールベットを組み立てる避難所開設訓練のほか、水消火器を使った消火訓練も行われ、それぞれの会館に集まった95人の参加者たちは、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



●山内地域では各地区において、自主的な防災活動が実施されています。

訓練内容……高齢者世帯の安否確認・仮担架の作成・炊き出し・段ボールベットの組み立て・消火訓練など